

議 第 二 号

特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例（案）

標記の議案を別紙のとおり地方自治法第百十二条及び仙台市議会会議規則第十四条の規定により提出します。

平成二十三年二月十四日

提 出 者

議 員

笠 原 哲

”

山 口 津世子

”

菊 地 昭 一

”

嶋 中 貴 志

”

鎌 田 城 行

”

小野寺 利 裕

”

小田島 久美子

賛 成 者

議 員

鈴 木 広 康

仙 台 市 議 会 議 長

野 田 讓 様

特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例

特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例（昭和三十一年仙台市条例第三十五号）の一部を次のように改正する。

附則第十三項中「平成二十二年四月一日から平成二十三年三月三十一日」を「平成二十三年四月一日から平成二十四年三月三十一日」に、「議長にあつては五万円を、副議長にあつては四万円を、議員にあつては一万六千円」を「当該額に百分の十を乗じて得た額」に改める。

附則

この条例は、平成二十三年四月一日から施行する。

理由

平成二十三年四月一日から平成二十四年三月三十一日までの間における議長、副議長及び議員の議員報酬月額を減額するため、現行条例の一部を改正する必要がある。これが、この条例案を提出する理由である。